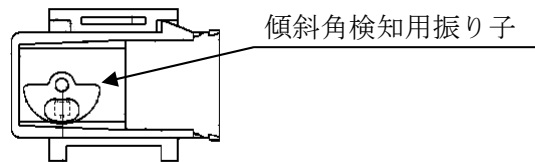
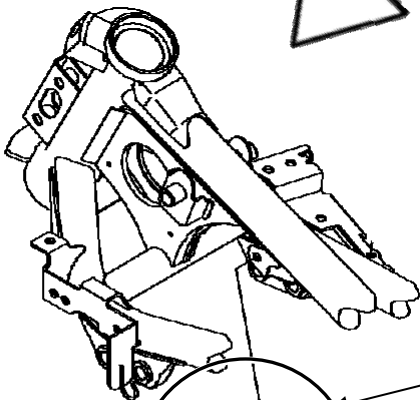


改善箇所説明図



<転倒センサ内部構造>

基準不適合発生箇所

転倒センサにおいて、保持ブラケットの制振構造が不適切なため、特定のエンジン回転域で共振し、転倒センサ内部の傾斜角検知用振り子が転倒検知位置までせり上がる場合がある。そのため電子制御コントロールユニット（ECU）は車両が転倒したものと判定し、走行中突然エンジンが停止するおそれがある。

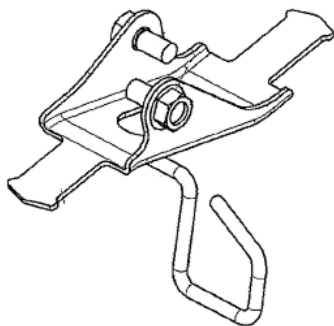
転倒センサ

保持ブラケット

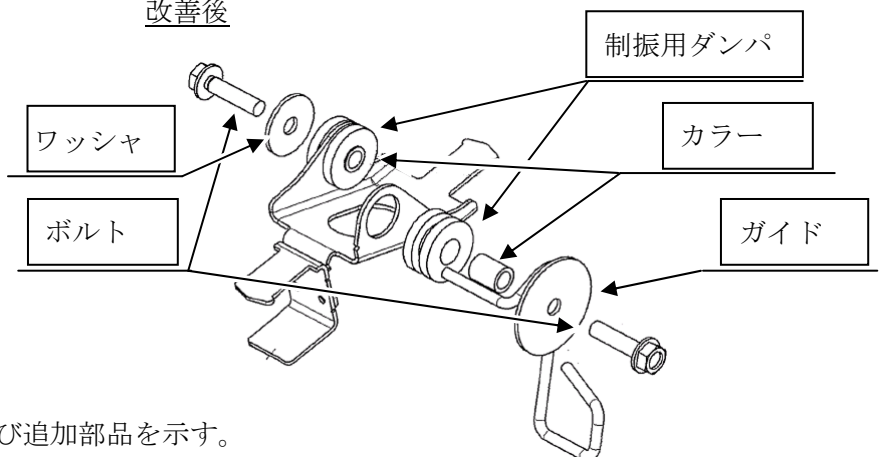
改善の内容

全車両、転倒センサを保持するブラケット及び関連部品を対策品と交換する。

改善前



改善後



注：□ は、交換部品および追加部品を示す。

識別：シート下リヤフレームに白色の識別ペイントを塗布する。